



令和8年1月14日(火) 発表
NUMAZU CITY PRESS RELEASE
沼津市 報道取材情報

令和7年度高尾山古墳講演会

昼飯の丘からのメッセージ

～岐阜県大垣市昼飯大塚古墳から高尾山古墳へ～

要 旨

岐阜県大垣市に所在する前方後円墳の「昼飯(ひるい)大塚古墳」は、所在する地域の核となる公園として、まちづくりと密接に関連した形で、史跡整備および歴史公園の整備が実施され、平成25年3月に歴史公園として開園しています。

「高尾山古墳」の整備を都市計画道路沼津南一色線と連携して実施するにあたり、「昼飯大塚古墳」は貴重なモデルケースとなります。整備や維持管理、地域での活用状況、整備段階での問題点など当時の担当者を講師に招き、高尾山古墳の整備について考えます。

概 要

- 1 日 時 令和8年2月7日(土)13時～16時00分
2 場 所 市立図書館視聴覚ホール(定員200名)
3 講 師 豊田 富士人 氏(大垣市副市長)
中井 正幸 氏(岐阜聖徳学園大学特別研究員)
※要申込/参加無料
4 申込方法 専用フォームまたは、氏名、住所、年齢、
電話番号を明記してFAXかハガキで
<https://logoform.jp/uBGd/1295322>
5 申込期限 令和8年1月30日(金)必着



昼飯大塚古墳(大垣市教育委員会提供)



高尾山古墳

お問い合わせ先

沼津市役所 教育委員会事務局 文化振興課(文化財センター)
直通:055-935-5010



専用フォーム



昼飯の丘からの メッセージ

～岐阜県大垣市昼飯大塚古墳から高尾山古墳へ～



昼飯大塚古墳（写真提供 / 大垣市教育委員会）

豊田富士人氏
大垣市副市長 / 元大垣市土木技師

講師 / 中井正幸氏
岐阜聖徳学園大学特別研究員 / 元大垣市文化財専門職員

令和8年2月7日（土）

- 午後1時から4時【開場12時30分】
- 沼津市立図書館視聴覚ホール
- 要申込 / 定員200名 / 無料



岐阜県大垣市に所在する「昼飯（ひるい）大塚古墳」は、古墳としての整備にとどまらず、所在する地域の核となる公園として、まちづくりと密接に関連した形で史跡整備及び歴史公園の整備が実施され、平成25年3月に歴史公園として開園しています。

「高尾山古墳」は、都市計画道路沼津南一色線と密接に連携して整備を実施する必要があることから、「昼飯大塚古墳」は貴重なモデルケースとなる事例です。整備や維持管理、地域での活用状況、整備段階での問題点など当時の担当者を講師に招き、高尾山古墳の整備について考えます。



令和8年2月7日（土）

- 午後1時から4時 開場12時30分
- 沼津市立図書館視聴覚ホール
- 要申込 / 定員200名 / 無料
- 講 師

豊田 富士人 氏

(大垣市副市長 / 元大垣市土木技師)

「古墳のあるまちづくり」

中井 正幸 氏

(岐阜聖徳学園大学特別研究員 / 元大垣市文化財専門職員)

「史跡整備がひらく古墳の未来」

－高尾山古墳と昼飯大塚古墳にみる空間の記憶と再構築－

申込方法

専用フォームまたは、氏名、住所、年齢、電話番号を明記してFAXかハガキでお申し込み下さい。

宛先 〒410-0106 沼津市志下530

沼津市文化財センター宛

FAX 055-933-1270



<申込期限 1月30日必着>

※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。



アクセス

沼津市立図書館

◆徒歩 沼津駅南口より徒歩約10分



※周辺の駐車場には限りがありますので公共交通機関等をご利用下さい